

人権・みんなの幸せを願う集い

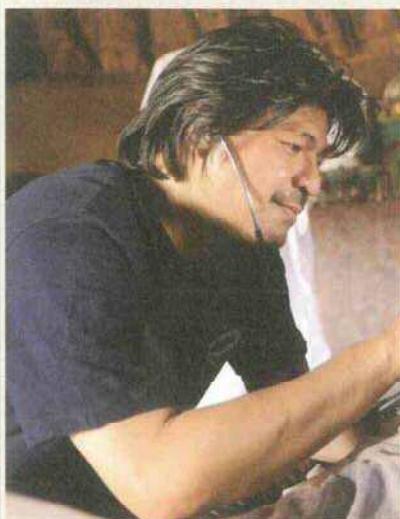
入場
無料

講演の夕べ

【こうえんのゆうべ】

福岡県では毎年7月を『同和問題啓発強調月間』とし、さまざまな取り組みを進めていますが、本市におきましても今回で20回目を迎える『人権・みんなの幸せを願う集い』を下記のとおり開催いたします。社会や人によってつくられたあらゆる差別は、社会や人そのものによってでしか、消し去ることはできません。川原尚行さんの講演を聴いて、心のふれあいをもう一度一緒に考えてみてはいかがでしょうか。ご家族、職場などでお誘いあわせのうえ、是非ともご参加ください。

テーマ 『アフリカ・スーダンで見つけた光、その光を日本に』



撮影：内藤順司

NPO法人ロシナンテス理事長

17:50

[講師] 川原 尚行

受付

開会

講演『アフリカ・スーダンで見つけた光、その光を日本に』

プロフィール

18:20

18:30

1965年福岡県北九州市生まれ。出身校の福岡県立小倉高校及び九州大学医学部では、ラグビー部のキャプテンを務める。

卒業後、九州大学第二外科、広島日赤病院を経て、九州大学臨床大学院を卒業。1998年外務省に入省し在タンザニア日本大使館二等書記官兼医務官となり、2001年ロンドン大学にて熱帯医学を履修する。

2002年在外務省日本大使館一等書記官兼医務官に着任するも、政情が不安定なためインフラも整備されておらず、十分な医療施設も整っていないスーダンの現状を見て、医師として何かできないかと考え、2005年に外務省を退職。

2006年、NPO法人「ロシナンテス」を立ち上げ、スーダンにて医療活動を開始する。その姿がTBS系列の「情熱大陸」や日本テレビ系列の「行列のできる法律相談所」で放送され、番組終了後に同氏の活動が大きな反響を呼ぶ。

講演では、スーダンでの活動や厳しい現状、自身の歩んできた道、財政面や医療面まで支えてくれる仲間や家族のことなどを経験談を交えて語り、真剣に命と向き合う彼の活動や姿をご講演頂きます。

自身の安泰を捨て、遠い世界で多くの人々の命を見守る彼の講演は、日常生活の中で忘れかけた一人ひとりの命の大切さや人権の尊さを訴え「今を大事に生きる」という事を、改めて私達に教えてくれます。

託児あり
(無料)

託児を希望する方は、
申し込みをしてください。
TEL 245-3511

日時

7月23日[金]

午後6時20分

(受付・午後5時50分から)

場所

なかまハーモニーホール 大ホール

20:00